

令和7年度学生独自プロジェクト採択

HIRODAI MAPS

誰も取り残さないキャンパスマップ

CAMPUS MAP

HirodaiMaps



団体概要

2023年8月に立ち上げた学生団体「Hirodai Maps」は、本学のダイバーシティ&インクルージョン推進機構との連携のもと、広島大学東広島キャンパスのキャンパスマップのアプリ化を目標に掲げ、活動。2023年度・2024年度には、本学の東広島市発学生スタートアッププロジェクトに採択され、ひろしま好きじゃけんコンソーシアム賞、Relic賞、最優秀賞を受賞。第1回PSI学生アイデアピッチに広島大学の代表として出場、ちゅうぎんキャピタルパートナーズ賞受賞。本プロジェクトでは、キャンパスマップによる更なるキャンパスアクセシビリティ向上を図るため、活動中。

プロジェクト参加理由

全学的プロジェクトとしても考えられる本プロジェクトは、単なるアプリ開発ではなく、文系的分野から理系的分野の知識の応用が必要（情報工学、認知心理学、地図学など）。総合科学部の理念である学際性、総合的視点からの分析が重要であり、総合科学部としてのプロジェクトである意義があると考えている。

これまでの活動

応募時の目標：建物内部の経路探索機能の開発・実装
→アクセシビリティセンターの先生方とヒヤリングより、まず実装すべきは建物内部の経路探索ではなく、情報提供だと示唆。

そこで、本プロジェクト採択期間の目標を以下に設定。

1. アプリ自体のアクセシビリティ向上

アプリのデザイン（UI）を変更し、アプリそのものを使いやすくする。

→将来的に新機能・記載情報が増えた際に、アクセシビリティが低下しないようにするためのデザインおよびレイアウトを再考案。

→データの改修をより容易にするために、コントロールパネルを設計。エンジニアを介さずにデータの更新が可能。

2. 建物内部の設備の情報の追加

多目的トイレやエレベーター、AEDの情報の掲載。

→学内の設備情報を表示させるためのデータ収集を終え、システムのデータ構造の再構築中。各データの表示に向けた改修。

